



**使用上の注意点(Alert Notes)
AppDev Studio(バージョン2.0)
Windows版**

はじめに

本書にはAppDev Studioのインストール時や利用時に注意すべき事項が記載されています。インストールを始める前に、必ずお読みください。このソフトウェアに関して質問がある場合、サイトの代表者(SASコンサルタント)が弊社テクニカルサポートグループに連絡を取ってください。

1 インストールに関する注意

- 1.1 AppDev Studio Javaコンポーネントのインストールをする前に、対象のマシンにSASシステム リリース8.2がインストールされている事を確認してください。SASシステムがインストールされていない場合、AppDev Studio Javaコンポーネントのインストールを完了できません。
- 1.2 AppDev Studioの更新ファイルをインストールする際は、全てのプロダクトフォルダがSASROOTフォルダ以下にある事を確認してください。(SASROOTはSASがインストールされているフォルダを表します。)
- 1.3 Java Development Kit 1.3.1以降がインストールされている場合、インストールが正常に行われません。一度JDKをアンインストールした後、AppDev Studio Javaコンポーネントをインストールしてください。

2 Windows NTに関する注意

- 2.1 Windows NT Service Pack 5以降が必要です。

3 JSPに関する注意

- 3.1 webAFでJSPの表示をテストする際、日本語が正しく表示されません。この現象は、Java Webサーバー(Tomcat)がJSPの日本語エンコーディングを判別できないために起こります。これを回避するには、以下の1行をJSPページに追加してください。

```
<%@ page contentType="text/html; charset=SJIS" %>
```

その他

SASインスティテュートジャパンは、製品出荷後に発見された不具合に対する修正モジュールやマニュアルに記載されていない最新の情報等を次のサービスにより提供しています。

@nifty SAS Station

GO SASコマンドでSASステーションへアクセスし、

[4.データライブラリ] [メンテナンスモジュール]を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。

また、[4.データライブラリ] [ドキュメント]を選択して最新情報等をご覧頂けます。

WWW (World Wide Web)

WWW ブラウザを用いて、SAS インスティテュートジャパンのホームページ (<http://www.sas.com/japan/>)にアクセスし、

[テクニカルサポート] [FTPサービス] [FTPサービス---サーバに接続] [maint/] を選択して最新の修正モジュールを入手することができます。

また、[テクニカルサポート] [SAS FAQ]、[使用上の注意点]を選択して最新情報等をご覧頂けます。

Anonymous FTPサービス

ftp コマンドを用いて、米国 SAS Institute Inc. の FTP サーバ (<ftp.sas.com>) にアクセスし、
/pub/webfiles/Japan/maint ディレクトリに移動して、最新の修正モジュールを入手することができます。

ユーザID、パスワードは以下のように入力してください。

```
% ftp ftp.sas.com
ftp> Name(ftp.sas.com:userid): anonymous
ftp> Password: お客様のE-mailアドレス
ftp> cd /pub/webfiles/Japan/maint
```

上記サービスをご利用いただけないお客様で、修正モジュールが必要な場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

AppDev Studio(バージョン2.0)使用上の注意点(Alert Notes)

2001年12月3日 初版第1刷発行

発行元 株式会社SASインスティテュートジャパン

〒104-0054 東京都中央区勝どき1-13-1 イヌイビル・カチドキ8F

電話 03(3533)3760

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SASテクニカルサポート

TEL:03 (3533) 3877

FAX:03 (3533) 3781